

活動報告

2025



昨年1年を振り返って…



2025年大阪・関西万博



節分豆まき



三多摩議員連絡協議会



八王子総支部定期総会・都議会総決起大会



2025 Ko-1 Cup フットサル大会



第52回八王子市消防団 消防操法大会



地元小学校の国会見学



高市総裁誕生 新執行部始動



参議院議員選挙



八王子まつり



体操JAPAN OPEN2025 第58回全日本シニア体操競技選手権大会



第24回踊れ西八夏まつり



東京2025世界陸上競技選手権大会



台湾 国立政治大学に安倍晋三研究センター 開設



地区後援会での 国政報告会



全国幹事長会議

ごあいさつ

皆様お揃いで輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は都議選、参議院選とお世話になりましたが、結果はいずれも厳しく、石破総理が辞任をする事となり、任期途中の党総裁選が行われました。5名の候補が論戦を展開しましたが、全国の党員の圧倒的支持を得た高市候補が国会議員票でも優勢を保ち、立党70年で初の女性総裁となる高市早苗総裁が誕生し、憲政史上初の女性首相による高市政権がスタートしました。

私は1年10ヶ月ぶりに幹事長代行として党役員に復帰する機会をいただきました。高市総裁が批判を覚悟で採用していただいたからには仕事で信頼回復ができるよう初心に戻って全力で挑んでまいります。

鈴木俊一幹事長を補佐する事はもちろんですが、担当は広範に亘り、連立パートナーの日本維新の会をはじめ、他党との調整、総理官邸、国会対策委員会との連絡窓口、党内各組織との連携、地方組織や各種団体の陳情窓口、大使館との外交も務めます。党政調会ではGX本部長やNTT特命委員会の委員長など重要分野で小林鷹之政調会長をサポートします。無役の時から比べると目の回る毎日となり、党務や公務優先で再び地元を留守にする事が増えましたが、仕事ができる事のありがたさに感謝しながら全力で臨んでまいりますのでご理解をお願いします。

今のところ今年は選挙のない年ではありますが、衆議院は常な戦場、何があっても八王子の為、日本の為に頑張りますので一層のご支援とご指導をお願いし、新年のご挨拶にいたします。

令和8年 新春

自民党 幹事長代行
衆議院議員

萩生田 光一



Profile

昭和38年8月31日、八王子生まれ AB型 乙女座
共育保育園卒園→市立十小→第二中→
ひよどり山中(第1期生)→早稲田実業→明治大学卒業
普通のサラリーマン家庭に育つ

大学在学中より政治の世界に入り、最年少27歳で、
八王子市議会議員に初当選
議会運営委員長・病院対策特別委員長・自民党三多摩
14代青年部長を歴任(3期)、37才で都議会議員(1期)
市政・都政に新風

40才 第43回衆議院議員選挙、初当選(1期)
ブレのない、まっすぐな政治信条

42才 第44回衆議院議員選挙、当選(2期)

43才 自民党第41代青年局長→副幹事長
党の内側から改革実践

44才 福田内閣・麻生内閣で文部科学大臣政務官407日
校内LAN100%や中学校の武道場整備などスクールニュー
ディール政策を掲げ、子ども達の教育環境向上に尽力
現場目線で教育改革

45才 第45回衆議院議員選挙、121,867票を頂くも惜敗
八王子の隅々に目を配り、耳を傾ける
とこども現場感覚を磨く行動派

49才 第46回衆議院議員選挙、121,433票の支持を頂き、
国政へ復帰を果たす(3期)
党総裁特別補佐 兼 副幹事長 兼 選対事務局次長を拝命
都議選全員当選を牽引
バージョンアップで再起

50才 自民党筆頭副幹事長に就任
総裁特別補佐、選対事務局長を兼務
内閣改造、党役員人事にて党筆頭副幹事長、
総裁特別補佐、選対事務局長を再任
国会予算委員会理事、文部科学委員会筆頭理事

51才 第47回衆議院議員選挙、126,024票の支持を頂き、
4期目の当選を果たし、党役員を再任(4期)
第3次安倍改進内閣にて内閣官房副長官・
内閣人事局長を拝命
内閣のど真中で経験を積む

52才 第3次安倍第2次改進内閣にて内閣官房副長官・
内閣人事局長に再任

54才 第48回衆議院議員選挙、122,331票の支持を頂き、
5期目の当選を果たす(5期)
第4次安倍内閣にて自民党幹事長代行を拝命
第4次安倍改進内閣にて自民党幹事長代行を再任

55才 第4次安倍第2次改進内閣にて文部科学大臣 兼
教育再生担当大臣に就任
菅内閣にて文部科学大臣 兼 教育再生担当大臣に再任

57才 第49回衆議院議員選挙、149,152票の支持を頂き、
6期目の当選を果たす(6期)
第2次岸田内閣にて経済産業大臣に再任
自民党東京都支部連合会長に就任

58才 第49回衆議院議員選挙、149,152票の支持を頂き、
6期目の当選を果たす(6期)
第2次岸田内閣にて経済産業大臣に再任
自民党東京都支部連合会長に就任

59才 第2次岸田改進内閣にて自民党政務調査会長に就任
第2次岸田第2次改進内閣にて自民党政務調査会長に就任
自民党幹事長代行に就任

60才 第50回衆議院議員選挙、79,216票の支持を頂き、
7期目の当選を果たす(7期)

61才 高市内閣にて
自民党幹事長代行に就任

(令和7年12月現在)

みんなの声を
しっかり聞く、
そして動く…

自民党 幹事長代行
衆議院議員

はぎうだ光一



Private

父・妻・(1女・1男) それぞれ家族を持ち、孫1人
趣味:スポーツ 野球・ラグビー(しかし、最近は観る側)
映画鑑賞(後援会の映画会は28回を数える)

モットー “ONE FOR ALL . ALL FOR ONE”
「ひとりはみんなのために、みんなはひとりのために」というラグビーの合言葉です。

詳しい政治姿勢や活動を
紹介している各サイトも
是非、ご覧ください。



皆さんのご意見を是非お知らせください。
e-mail hagiuda@ko-1.jp

つなげたい！子どもたちの夢、日本の未来。

自由民主党東京都
第24選挙区支部 はぎうだ光一 事務所

■八王子事務所 〒192-0046
東京都八王子市明神町4-1-2 ストーク八王子205
TEL.042-646-3008 FAX.042-646-3051

■国会事務所 〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館1205号室
TEL.03-3581-5111 内線 71205 FAX.03-3508-3704

2026年

後援会等の今後の予定

自由民主党 東京ルネッサンス21時局セミナー

日時：2026年2月21日(土) AM11:00～
場所：京王プラザホテル八王子 5階 翔の間

自由民主党 八王子総支部 定期総会

日時：2026年3月7日(土) PM2:00～
場所：織物組合 講堂

第13回 グラウンドゴルフ大会

日時：2026年4月11日(土) AM9:00～
場所：市役所北側河川敷広場

2026 Ko-1 CUP フットサル大会

日時：2026年5月10日(日) AM9:30～
場所：東京フットボールセンター八王子富士森競技場

第29回 映画鑑賞会

日時：2026年11月6日(金) PM6:30～
場所：J:COMホール八王子

第15回 女性部旅行会

日時：2026年5月24日(日)～25日(月)
場所：日光鬼怒川方面

<https://www.ko-1.jp/>

※ご参加いただける方は
事務局までご連絡下さい。

高市新政権 幹事長代行として「決断と実行」、仕事をもって信頼回復に全力!! この国の将来に責任ある政策実現!

2040年、時代の変化に対応できる人材育成を! 100年ぶりの教育大改革!!

文科相、経産相の経験を通じ、今ままの学びでは社会経済変化に対応できない国になる危機感から両省を中心2040年以降の職業の変化した姿とそれに対応できる必要な人材、スキルをまとめ、今後の指針を発表しました。既に大学の理系学部転換を進めてきましたが、数理・デジタル分野の専門人材は330万人不足する一方、これらに疎い文系ホワイトカラーは、同数近くが行き場を失います。又、地域の社会や経済を支えるエッセンシャルワーカー等は450万人の圧倒的不足が生じる推計です。供給とのミスマッチを解消するため、徹底した普通科高校教育改革を進め、理数科のカリキュラムを増やすと共に、今まで統廃合の対象だった工業・商業・農業等の専門高校の機能強化を国が支援します。又、都市部の大学は文系学部を見直し、理数科をしっかり学ぶ大学改革を推し進めます。地方は知事と学長が地域ごとに異なる人材需要を共有し、例えば、私が九州で始めた半導体人材育成のような地域に不可欠な人づくりを国の基金を活用して取り組んでもらいます。加えて、新たな県立高専の設置を促進します。資源が乏しい我が国が誇る最大の武器は人です。教育と科学技術で社会課題を解決し、新たな産業を生み出す100年ぶりの教育大改革で日本の形を変えていく大きな一步を踏み出しました。



2040年問題の
詳しい資料はこち
ら



総合経済対策 約21.3兆円の補正予算を成立!!

-党日本成長戦略本部始動-

高市政権初の総合経済対策をまとめ、その実現のための補正予算、約21.3兆円を年末の臨時国会で成立させる事ができました。昨今の物価高に疲弊する国民に電気・ガス等の生活支援やガソリン暫定税率廃止までの間を補助金でつなぐ一方、地域の特性に対応できる「重点支援地方交付金」の拡充を通じて、各市町村が行う経済対策を支援します。加えて、3月議会まで予算がフリーズしないように私が政調会長時代に始めた「一日も早い実施のための総務省通達」により、地方議会の臨時開催やあらかじめ専決処分の了承など、年内に予算施行ができる対策も行いました。又、「責任ある積極財政」の実現に向け、大胆かつ戦略的な「危機管理投資」と「成長投資」を進め、強い経済を作り、賃上げが物価高を上回る状況を目指さなくてはなりません。党内には党則79条による総裁直轄の機関として「日本成長戦略本部」が設置され、岸田元総理が本部長、私は本部長代行に就任し、政府が目指す戦略17分野を縦糸に、党の目指す成長5原則を横糸に、しっかりと布を紡いで成長戦略の帆を掲げて前進します。

※79条機関一党則79条に定める総裁直轄の特別な組織で、その時の重要政策や課題解決の為に設置する事のできる会議体です。党本部に部屋も職員も常設され政府の「日本成長戦略会議」のカウンターとして党内議論を牽引します。

高等学校就学支援を拡大決定!!

但し、課題は3年以内に整理。

昨年の予算成立の条件として自民・公明・維新三党で合意したいわゆる高校無償化について本年4月からの先行実施が決まりました。公立校11万8800円、私立校は45万7千円を上限に国から補助されます。私は党内の議論の取りまとめましたが、課題は残っており、例えば、国と地方の負担のあり方は?収入要件なしが本当に良いのか?外国人の親の仕事のため国内で小中を卒業する生徒と高校留学を目的に入国する生徒の扱い、私立校や通信制高校の授業料の適正化など、制度設計を詰めきれずにやむを得ず、3年以内の見直しを条件に見切り発車せざるを得ませんでした。これも少数与党の厳しさです。私立校志向が増え、公立校にしわ寄せが起きないように、各都道府県による普通科改革や専門高校の充実など「高校教育改革に関するグランドデザイン2040」を作成し、地域性を活かした魅力ある公立校の整備をする事ができるよう基金や交付金の創設を行いました。地元の八王子工業と二商を合併してできた都立八王子桑志高校は日本初の産業科高校としてもお手本となります。子供達が不安なく、予見性を持って進路を決められるよう論点整理を急ぎ、3年後の完成形を目指します。



※1 授業料の負担額は、48,400円の範囲内で、在校生の授業料額(保護者が負担した金額)が上限です。

※2 年収1人、保護者1人のみ給与収入がある4人世帯(夫婦と子2人)及び保護者2人に給与収入がある5人世帯(夫婦と子3人)をモデルとした場合です。年収は目安であり、区市町村民税課税標準額等に基づき審査を行います。

八王子の街づくりに國から更なる追い風を送る!

2026年・秋 JR八王子駅南口に「桑都の杜」オープン! -医療刑務所の跡地 約5haが市民の憩いの公園に!!-

私が当選1期の時に明神町の裁判所の移転が決定しました。明治時代から三多摩司法行政の中心であった八王子市は関連矯正施設にも理解を示し、市内には医療刑務所(子安町)、多摩少年院(緑町)、婦人補導院(中野町)といった全国でも稀な3施設を受け入れてきました。しかし、その「設置根拠となる裁判所が無くなつた以上、矯正施設のみを残す事は納得できない」と少年院を除く、2施設の市外移転を国会で迫つてきました。22年前の私の国会質問から始まった医療刑務所移転はついに認められ、その上で国の支援も仰ぎながら、市のランドマークとなる公園へと変貌を遂げる事ができました。大きな公園には大屋根広場、芝生の広場が拡がり、家族でくつろいだり、各種イベントの開催ができる一方、防災機能も備え、災害時には避難場所にもなります。図書館や歴史・郷土ミュージアムを併設し、日本財団から寄贈いただいたヒノキ造りの本格木造舞台では伝統芸能や市民の発表会にも利用できます。市民活動を促す交流スペース、カフェなど楽しみ方は様々です。整備にあたっては国の交付金、又、土地の南側1/3は国有地のまま都市計画公園の指定をする事で、無償貸し付けを実現し、市の財政負担を最大限抑える事ができました。そして、南口と公園までの「とのき坂」を往来する自動運転実証実験を進めて、スマートモビリティの整備をします。更に、中野町の婦人補導院跡地も公有地化の準備を進めています。

構想から20年、様々な困難がありましたが「地元の声が国を動かし、街を変える事ができる」という事を実感していただき、政治の力を信じていただければ幸いです。



※赤枠点線内が自動運転路線計画予定です。

高尾山 20年ぶりに大規模伐採を実施! 山頂展望デッキの整備に向けて。~富士山を望む!!~

昨年、高尾山山頂、ケーブル駅周辺の見晴らし台等の大規模伐採を20年ぶりに行いました。「高尾山の木を切る」と聞けばイメージは良くないですが、年間300万人を超える登山客を誇る東京の観光地として豊かな自然を守りながら景観を確保する事が高尾山の魅力を更に磨く事に繋がります。山頂では登山客の減る12月に夕日の沈む「ダイヤモンド富士」が観られるようになり、多くの方々を迎える事ができました。

高尾山は環境省が所管する国定公園、木々は林野庁、道路管理者は都など複雑な権利関係になっており、肝心の八王子市は意思決定に加わる事ができません。これは台風で木が倒れて登山道が封鎖された時などに生じる行政間の大きな問題点でした。そこで将来に亘る高尾山の観光地としての維持管理の為に連絡会議を市が中心となって地元町会、商店会も入って組織し、年一度の情報交換を行う事としました。

又、都と協力してこの機会に山頂の展望エリアの整備の検討を始めました。山頂のフォトスポットとして皆さんにご利用いただけるよう整備を目指します。



※画像はイメージです。

国道20号バイパス整備に併せ、北野卸売市場の再整備を!!

国道20号バイパスの整備は着実に進捗しておりますが、最東部の日野バイパスに繋がる新浅川橋手前の2つの市場の土地の一部を買収しなくてはなりません。一方、株式会社、協同組合それぞれの施設の老朽化が激しく、テナントの撤退もあり、再生が求められていました。そこで、経産大臣時代から伴走し、様々な協議の末、株式会社側の新たな地権者のもとで両市場を一括して入居させる新たな複合ビルの再開発を進める事となりました。民間市場とは言え、56万人の市民にとっては大切な市場です。国も市もその公共性を重要視し、土地の先行買収やGX補助金による施設整備を応援し、1日も早い再生を目指します。又、朝の時間帯の業者向け卸しのみならず、昼間の一般利用の在り方や飲食店の集積、災害時の食糧供給など、万が一の時にも頼りになり、賑わいをもたらす新時代の市場を目指します。

